

まぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療

薬剤科の紹介！

薬局長 石見 淳子



近年、病院薬剤師の役割は、大きく変わってきました。一般的な調剤だけでなく、抗がん剤の無菌調整や TPN（中心静脈栄養）などの注射調剤、市販されていない薬剤の製剤業務など調剤の幅も広がってきました。

医薬品の新しい情報を患者さまや医療従事者に提供し、医薬品の安全使用に貢献しつつ、患者さま一人一人に合った薬物療法を提供する専門的な役割が求められるようになってきています。当院でも感染制御認定薬剤師、NST 専門療法士^{注1)}、緩和薬物療法認定薬剤師など専門性を生かして薬物療法にかかわり、患者さまやご家族の方への丁寧な服薬説明、副作用のモニタリングを通じてアドヒアランス^{注2)}向上に努めています。

平成24年からは病棟薬剤業務を開始して、持参薬の確認や代替薬の提案、薬物相互作用の確認をタイムリーに行っています。後発医薬品の使用が進んでいる現在では、検査・手術前の休薬確認の際には、持参薬の鑑別が薬剤師の重要な業務となっています。また各診療科のカンファレンスや回診に同行し、患者さまの状態にあった医薬品の提案を行ったり、退院される患者さまが継続して薬物療法が行えるよう、退院時の情報提供にも努めています。

院内では、感染制御チーム（ICT）・栄養サポートチーム（NST）・医療安全・生活習慣病対策チームなどの一員として、チーム医療にも貢献しています。

するどい薬剤師目線でチェックし、みなさまに信頼していただける対応を、明るい笑顔で行うよう、日々努力していきます。



注1)NST 専門療法士

患者さま1人1人にあった食事や栄養剤の提供など、主として静脈栄養、経腸栄養に関して優れた知識と技能を有するスペシャリストに与えられる資格です

注2) アドヒアランス

患者さまが自分の病気を受け入れ主治医を信頼し、薬の事も理解してきちんと飲むこと

お知らせ

1. 第8回健康まつりを開催します

わくわく健康まつり！～笑顔で広がる地域のWA～

日時： 10月24日（土） 12：00～15：00

色々な計測、フットケア、パステルアートや

試食コーナー、歯磨きチェックなど

いろいろお楽しみがいっぱい！

医師や看護師による講演もご期待下さい！



〈 昨年の様子 〉

時間	テーマ	講師
12：30～ 13：10	自分らしく生きるために ～誤解していませんか緩和ケア～	緩和ケア内科 吉村 医師
13：20～ 14：00	『痛み』のない生活を目指して	麻酔科 神崎 医師
14：10～ 14：50	最近話題の感染症と家庭で出来る感染対策	感染管理認定 看護師 福田氏

2. 10月のホッとひと息寄り道講座

テーマ： インフルエンザと予防接種

講師： 薬剤師

日時： 10月5日（月）、28日（水） 10：00～10：30

場所： 正面玄関ホール 公衆電話前

3. 10月は「乳がん月間」です

乳がんは、日本人の女性の約12人に1人（※）がかかると言われており、2013年に乳がんで亡くなる女性は1万3000人を超えました。しかし、乳がんは、早期発見・早期治療すれば治癒率が高いがんです。

※国立がんセンター研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」ホームページより



乳がんになる人は30歳代から増加し始め、40歳代後半から50歳代後半にピークを向かえ、働き盛りの世代に多く、若い世代で乳がんを患う女性も少なくありません。若いときから乳がんについて関心を持つことが大切です。40歳になったら、2年に1回乳がん健診を受けましょう。

※お問い合わせは、外科外来までお願いします。



〈 コスモス 〉

きほうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981 (内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>